

平成 20 年グローバル COE 講義「生体シグナルを基盤とする統合生命学」

新基盤生命学 II 講義予定

10 月 14 日 (火)、10 月 21 日 (火)

渡邊 嘉典 (理学系研究科)

染色体の運命の分かれ道—どちらへ分かれるか

10 月 28 日 (火)、11 月 4 日 (火)

秋山 徹 (分子細胞生物学研究所)

癌化の分子機構

11 月 11 日 (火)、11 月 18 日 (火)

横山 茂之 (理学系研究科)

遺伝情報発現および細胞シグナル伝達の構造生物学

11 月 25 日 (火)、12 月 2 日 (火)

三品 昌美 (医学系研究科)

記憶学習の分子機構と制御

12 月 9 日 (火)、12 月 16 日 (火)

岡山 博人 (医学系研究科)

足場による細胞周期開始制御

1 月 13 日 (火)、1 月 20 日 (火)

加藤 茂明 (分子細胞生物学研究所)

核内受容体の高次機能とクロマチン転写

時 間： 火曜日 5 限 (16:30-18:00)

場 所： 理学部 2 号館 4F 講堂

履 修 届： 所属する研究科 (医学系または理学系) を通じて履修届を提出ください。

成績評価： 出席と講師 2 名に対するレポートにより判定します。

レポートについて：

各講師の 2 回目の講義終了後 2 週間以内に理学系研究科生物科学専攻事務室 (理学部 2 号館 1F154 号室、担当山崎さゆり、内線 24018) に提出。または、メールで以下の宛先へ。

柳澤 春明<gcoe_lec@biol.s.u-tokyo.ac.jp>。題名「新基盤生命学レポート (講師名)」とする。受領をかならず返信メールでお知らせします。返信がなければ再度確認のこと。

レポート担当教員：柳澤 春明 生物科学専攻分子生理学研究室 (内線 24427)

レポ ー ト 課 題： 特に指示がなければ、2 回分の講義内容を、A4 レポート用紙 1 枚程度に要約する。

責任者： 武田洋幸 (理学系研究科生物科学専攻) htakeda@biol.s.u-tokyo.ac.jp 内線 24431